

# 韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校  
第 181 号

総務部  
2018.11.07

韭工祭が開催  
ホンダ燃費競技会に出場  
国体優勝西田君  
保育体験始まる

## 韭工祭開催

10月18日(木)19日(金)、第56回韭工祭が開催されました。有志によるオープニングセレモニーを皮切りに、生徒会の開祭宣言、そして太鼓部と吹奏楽部の演奏が披露され会場を魅了しました。バラエティに富んだ3年生のパフォーマンス・ステージで、会場は大いに盛り上がりました。昼食は、保護者の方々が準備して下さったお餅・赤飯が配られ、皆でおいしくいただきました。午後の体育部門も大変な熱気と盛り上がりでした。初日は、平日にも関わらず約70名の保護者が来校されました。

2日目は、1、2年生のパフォーマンス・ステージに続き、クラス課題製作レースが行われました。韭工祭一番の目玉で、一輪車とキャスター2輪のみの支給から「自立型三輪車」を作り上げていきます。工業高校生としての誇りと情熱を持って試行錯誤を重ね、1年より2年、2年より3年と経験を生かし、より精度の高い作品を製作します。迎えたレース本番では、クラスの枠を超えての声援が響き渡りました。また、校内での展示も見応えのあるものでした。地域の方々や保護者など、いろいろな方との交流ができたほか、各クラスの模擬店、同窓会によるクレーン車の展示、授産施設特製のクッキー等の販売など、大盛況の中終了しました。昨年を引き続いてステージの音響は3年の松本翔月君が中心となり、照明の佐藤大悟君、高橋涼君、依田洋翔君が運営や設営の手伝いをしてくれ、準備には山下聖也君、椎名悠太君も携わってくれました。当日の運営には1年生の視聴覚委員も関わってくれました。ステージ発表が盛大に出来たのも、陰の功労者がいてからこそだと思いました。全校生徒、先生方、保護者等多くの方々の協力があり、無事に終了することができました。

## ホンダ燃費競技会出場

9月29日(土)にホンダエコノパワー全国大会に参加しました。(30日(日)の走行は台風の影響で中止)当日は、雨のため路面が濡れていたこと、練習走行が中止となり持って行ったままの車両のセッティングで走ったので、エコカー部が963km/1、課題研究が836km/1と昨年より若干記録が悪くなってしまいました。しかし全体の記録も下がったため、エコカー部の順位は昨年の19位から18位(高校クラス145チーム参加、完走出来たのは79チーム)に上りました。近年高校クラスはレベルがとても高く、本校の記録は大学クラスでは3位に相当する記録です。本校の車両は完成度が高く、10年間車両のトラブルが有りません。本年度は車体の改良と、エンジンをキャブレターから燃料噴射に変更する予定でしたが、作業が間に合わずエンジンのセッティング変更と走行パターンを変更して走行しました。来年の大会までには、改良作業を完了させて再び記録更新が出来る様に頑張ります。



## 国体優勝 1年生西田君

9月30日(日)から10月3日(水)まで福井県おおい町・おおい町総合運動公園体育館で「福井しあわせ元気国体 2018」のレスリング競技が開催され、本校から4名の生徒が出場しました。

1,2日目のフリースタイルでは、51kg級に1年1組の山際航平君、71kg級には1年4組の鈴木大樹君が出場しました。山際君は1回戦をテクニカルフォール勝ちし、2回戦も先制点をとりリードしていましたが終盤に逆転され2回戦敗退でした。鈴木君は1回戦先制点を取りながらも逆転のテクニカルフォール負けでした。3,4日目からはグレコローマンスタイルが行われ、60kg級に2年2組の矢部晴翔君、80kg級に1年4組の西田衛人君が出場しました。矢部君は、2回戦で第2シードの選手と対戦し4月のJOCのリベンジを果たすところでしたが、まだ力及ばず2回戦敗退でした。西田君は、8月の全国高校生グレコローマンスタイルレスリング選手権大会で優勝していたので、第1シードでの出場となりました。1回戦からの3試合を危なげなく勝ち上がり、決勝に進出しました。決勝戦では東京都の選手と対戦し、終盤に追い上げられるも入学してから培ってきた体力を生かし、3-2の僅差ではありますが優勝しました。西田君は、8月の全国高校生グレコローマンスタイルレスリング選手権大会に続き優勝する事が出来ました。国体での3連覇が期待できます。これからは新チームとして新人戦、選抜大会と大会があるので、チーム一丸となって練習に励んでいきます。



## 保育体験実習

今年度の保育体験実習は、菰崎愛生幼稚園の都合で昨年までの全クラス実施から2クラスのみの実施となりました。1年4組が10月23日(火)、1年1組と1年2組希望者3名が10月25日(木)のいずれも2,3校時で実施しました。交流できなかったクラスも同様に準備は行い、交流に備えました。当日1年4組は年中組の園児と交流し、文化ホールで名刺交換しての挨拶、椅子とりゲーム、紙芝居「手袋を買いに」を熱演し、後半は学校内を一部見学し、図書室での絵本等の読み聞かせを行い、最後は玄関前で記念撮影を行いました。1年1組は年長組の園児と交流し、ゲームはじゃんけん列車、紙芝居は「まんまるまんま」を4組同様に熱演しました。4組は交流する園児が1歳年上ということもあり、お互いに最初は緊張して静かに交流がスタートしましたが、ゲームで緊張も解け、図書館での読み聞かせでは、お互いに本を介しての会話が盛り上がりました。普段の生徒の様子からは想像できないような表情で、ほほえましい光景があちこちで見られました。また、園児が披露してくれた体操に大きな拍手を送るとともに、園児の日々の頑張りに刺激を受けた様子でした。今年は2クラスだけの実施でしたが、机上の授業だけでなく、生徒が自ら進んで運営に関わったことで貴重な体験となりました。実際に



幼児と交流する貴重な体験を継続して下さった幼稚園に感謝し、交流を改善しながら来年度以降も交流が長く続くことを願いたいと感じました。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail [info@nirasakith.kai.ed.jp](mailto:info@nirasakith.kai.ed.jp)